

港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考に関する質問への回答

No.	質問事項	資料名	質問内容	回答
1	実施場所について	募集要項	実施場所の延床面積183㎡はクラブ室と家庭科室の合計床面積という認識でよろしいでしょうか。 その場合、クラブ室のみの床面積をご教示ください。	実施場所の延床面積183㎡は、事務室・クラブ室・家庭科室の合計床面積であり、クラブ室のみの床面積は90㎡です。
2	運営提案書の様式について	募集要項	運営提案書の「A4判タテ1枚」と指定があるものについて、両面ではなく片面という認識でよろしいでしょうか。	両面での使用も可とします。
3	運営提案書のページ数について	募集要項	募集要項の(6)提出にあたっての留意事項 ア 提出書類は、原則1項目につきA4判タテ1枚。とございますが、両面印刷での提出は、可能でしょうか。	No.2のとおりです。
4	提出資料について	募集要項	提出資料の電子媒体はCD-Rとありますが、DVD-Rでもよろしいでしょうか。	DVD-Rでも可とします。
5	児童見守りシステムについて	仕様書	ミマモルメの現在の設置場所をご教示ください。	校門付近の2カ所に設置しています。
6	放課GO→クラブサポーターについて	仕様書	現在、放課GO→クラブサポーターの方は何名配置されていますでしょうか。	1日1名の配置です。サポーターの方の配置が無い日は職員が見送り等を実施しています。
7	児童の見送りについて	仕様書	見送り場所、時間をご教示ください。	現在、4コース（表参道、青山墓地、外苑前イチョウ並木、赤坂）を15時から18時まで30分毎に見送りを実施しています。詳細については、児童の安全確保の観点から回答を差し控させていただきます。

港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考に関する質問への回答

No.	質問事項	資料名	質問内容	回答
8	児童の見送りについて	仕様書	現在見送り地点となっている場所をご教示ください。	No.7のとおりです。
9	特別な支援が必要な児童について	仕様書	特別な支援が必要な児童は放課GO→及び放課GO→学童クラブそれぞれに何名ずつ在籍することを想定されていますでしょうか。 また、現在何名在籍しているかご教示ください。そのうち、あすなろ学級の児童は何名在籍していますでしょうか。	放課GO→及び放課GO→学童クラブそれぞれ10名程度の在籍を想定しています。 また、現在、あすなろ学級含め、特別な支援が必要な児童は10名程度在籍しています。
10	支援が必要な児童について		放課GO→学童クラブでは支援が必要な児童は現在何名在籍されていますか。	No.9のとおりです。
11	要員の配置について	仕様書	現在、特別な支援が必要な児童の対応をする職員を含め、合計何名の職員が配置されていますでしょうか。	現在、合計8名の職員で運営しています。
12	費用負担について	仕様書	費用負担について、固定電話代は受注者負担でしょうか。	お見込みのとおりです。
13	備品について	仕様書	業務に必要な什器備品は何がございませうでしょうか。 備品一覧をご教示ください。	冷蔵庫、オープンレンジ、空気調和機、げた箱、事務机、椅子、ランドセル棚、職員用ロッカー、テーブル、キャビネット、書庫等は、区が購入し管理する備品・什器類です。 事務作業等で使用するパソコン、プリンター、固定電話、FAX、携帯電話及び複写機等の購入費並びに維持経費は受注者の負担となります。 また、児童が使用する遊具、学童本、筆記用具、消毒用品及び消耗品など、業務に必要な物品・什器等（5万円以下のもの）は、受注者の負担によりご用意ください。 なお、受注者が負担すべき経費については、募集要項「12 契約関係」及び（別紙1）仕様書「16費用負担」に記載のとおりです。

港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考に関する質問への回答

No.	質問事項	資料名	質問内容	回答
14	二次審査出席者について	別紙2	二次審査の出席者にある「本部職員」は参加表明書に記載する担当者でなくてもよろしいでしょうか。 また、「業務従事者」は本部職員のエリアマネージャーでもよろしいでしょうか。	可能です。 ただし、第二次審査のプレゼンテーション及びヒアリングに回答できる方の出席が必須です。
15	ワーク・ライフ・バランス推進企業について	別紙2	ワーク・ライフ・バランス推進として、●●認証女性活躍リーディングカンパニー認定を受けているのですが、評価対象となりますでしょうか。	別紙2「港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考基準」に記載のないものについては対象外です。
16	様式4記入方法について	様式4	様式4-1内の施設種別にて「放課後児童健全育成事業（放課後）」と「学童クラブ（学童）」はどのように分類をすれば良いかご教示ください。 また、放課後子ども教室を実施している施設並びに放課後児童健全育成事業及び放課後子ども教室を一体的に実施している施設や児童館内にて放課後児童健全事業を実施している施設については「その他」に分類するという認識でよろしいでしょうか。	様式4-1内の施設種別については、「放課後児童健全育成事業（放課後）」は「放課後子供教室事業（放課後）」と読み替えて分類してください。 また、一体的に実施している施設については、どちらか一方の記載とし、事業内容欄に「学童クラブとの一体運営」など、施設内に別の種別の運営も行っている旨をご記載ください。
17	育成場所について		放課GO→クラブあおやまは放課GO、放課GO→学童クラブを1室で運営していますが、教室の最大受け入れ数はありますでしょうか。	学童クラブの専用区画の面積は、児童一人につきおおむね1.65㎡を満たす基準がありますが、放課GO→についてはそのような基準はありません。家庭科室等も利用し、安全に遊べる範囲で活動場所を提供しています。
18	運動場・体育館の利用について		体育館、運動場は利用可能でしょうか。 可能な場合週何回程度使用できるかご教示ください。	青山小学校では部活動を行っているため、体育館及び運動場の利用にあたっては学校との調整が必要ですが、現在、週1回程度の使用実績があります。
19	活動内容及び施設利用について		①コロナ前は地域交流イベントを行ってございましたでしょうか。また、どのようなものが出来ていたか何う事は可能でしょうか。 ②学校で貸していただける部屋は家庭科室の他にどのような場所がありますでしょうか。 ③和室は校内にありますでしょうか。また、お借りできますでしょうか。 ④一日開室の際、体育館や校庭は、使用できますでしょうか。 ⑤卓球台などはお借りできますでしょうか。	①青山いきいきプラザや近隣の放課GO→クラブと、七夕やハロウィン等の季節行事を含め2カ月に1回程度の交流を行いました。 ②学校との調整が必要ですが、理科室、会議室及び図工室の利用実績があります。 ③青山小学校内に和室はありますが、利用にあたっては学校と協議・調整が必要です。 ④No.18のとおりです。 ⑤青山小学校に卓球台等がありますが、学校の備品を利用するにあたっては学校と協議・調整が必要です。